

Express5800 シリーズ
Intel 製チップセット「C610 シリーズ/C230 シリーズ」搭載機種において
起動・シャットダウン時にストールする事象について

日頃より、弊社 Express5800 シリーズをご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。

弊社 Express5800 シリーズにて、Intel 製チップセット「C610 シリーズ/C230 シリーズ」を搭載した機種において、起動時あるいはシャットダウン時に、ごく稀にサーバが停止する不具合が確認されております。

本件につきましては、不具合に対処した Windows 版「Chipset Device Software (チップセットドライバ)」を公開させていただいておりますが、Linux (Red Hat Enterprise Linux) および VMware ESXi における対処を含め、以下にご案内させていただきます。

大変お手数ですが、内容をご確認のうえご対応くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 対象製品

Intel 製チップセット「C610 シリーズ/C230 シリーズ」搭載機種

- ・ Express5800/R120f-1M、R120f-2M、R120g-1M、R120g-2M
- ・ Express5800/R120f-1E、R120f-2E、R120g-1E、R120g-2E
- ・ Express5800/T120f、T120g
- ・ Express5800/E120f-M、E120g-M
- ・ Express5800/R110h-1、T110h、T110h-S、GT110h
- ・ Express5800/B120f、B120f-h、B120g-h (Windows のみ)

2. 発生する事象

下記の OS バージョンを使用したサーバシステムにおいて、以下の 1) 2) のうち、1 つあるいは複数の類似事象が発生します。

- 1) OS の起動時に、画面を表示せず起動が停止します。
RHEL OS にて起動時のメッセージ出力抑制オプションを外している場合は、USB3.0 のホストコントローラ初期化メッセージが出力された後に起動が停止します。
- 2) OS のシャットダウン時に、以下のような状況となり装置が停止します。
 - ・ 画面無表示
 - ・ 以下のメッセージを表示し、0%のまま進行しない
「問題が発生したため、PC を再起動する必要があります。エラー情報を収集しています。自動的に再起動します。(0%)」
 - ・ DRIVER_VERIFIER_DETECTED_VIOLATION というメッセージを表示 (STOP:0x000000c4)
 - ・ KERNEL_SECURITY_CHECK_FAILURE というメッセージを表示 (STOP:0x00000139)

【問題が発生する OS バージョン】

Red Hat Enterprise Linux 6.5/6.6/6.7/7.1/7.2

VMware ESXi 5.1/5.5/6.0

Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2

3. 対処方法

<Red Hat Enterprise Linux の場合>

RHEL6.x 系

RHEL6.8 版カーネルへの update をご検討ください。

※ RHEL6.8 版カーネルには修正が盛り込まれています。

RHEL7.x 系

対策版 Kernel(kernel-3.10.0-327.22.2.el7 以降)を適用してください。あるいは、RHEL7.3 版カーネルへの update をご検討ください。

※ RHEL7.3 版カーネルには修正が盛り込まれています。

※カーネルアップデートを実施するためには、PP・サポートサービスのご契約、または RedHat 社サポートのご契約が必要となります

<VMware ESXi の場合>

ESXi 5.1

OS のサポート期間が終了しています。ESXi 5.5 以降への Upgrade をご検討ください。

ESXi 5.5

<http://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140101687#VS55> に従い、2016 年 9 月版パッチ以降を適用してください。

※ 上記 URL にアクセスするには、PP・サポートサービスのご契約が必要です。

PP・サポートサービスをご契約されていない場合は、VMware 社サイトの KB:2146719 以降の BUILD パッチを適用してください。

ESXi 6.0

<http://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140101687#VS60> に従い、2016 年 11 月版パッチ以降を適用してください。

※上記 URL にアクセスするには、PP・サポートサービスのご契約が必要です。

PP・サポートサービスをご契約されていない場合は、VMware 社サイトの KB:2146986 以降の BUILD パッチを適用してください。

<Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 の場合>

対象製品毎に対策版チップセットドライバを公開しております。

以下の URL よりダウンロードし当該装置に適用してください。

Express5800/R120f-1M、R120f-2M、R120f-1E、R120g-1M、R120g-2M、R120g-1E

http://support.express.nec.co.jp/dload/GVO-011185-G01/Chipset_update_Offj.html

Express5800/R120f-2E、R120g-2E、T120f、T120g

<http://support.express.nec.co.jp/dload/GVO-015646-G01/index.html>

Express5800/E120f-M、E120g-M

<http://support.express.nec.co.jp/dload/GVO-013911-G01/index.html>

Express5800/R110h-1、T110h、T110h-S、GT110h

<http://support.express.nec.co.jp/dload/GVO-016677-G01/GVO-016677-G01.html>

Express5800/B120f、B120f-h、B120g-h

<http://support.express.nec.co.jp/dload/GVO-015553-G01/index.html>

※ Windows Update のオプションの更新プログラムにて「Intel System driver update」としてチップセットドライバが提供される場合がありますが、適用しないようにお願いします。
万が一適用した場合は、再度、上述の対策版チップセットドライバを適用してください。